

平成29年度予算見積調書

課室名：家庭地域連携課

担当名：総務・企画・連携推進担当

内線：6976

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業
B95	放課後子供教室推進事業		一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	青少年教育振興費
事業期間	平成19年度～	根拠法令	教育基本法第13条、社会教育法第5条、第6条		挑戦項目		
					分野施策	030624 家庭・地域の教育力の向上	
1 事業概要			5 事業説明				
<p>子供を取り巻く環境の変化を踏まえ、地域全体で教育に取り組む体制づくりが求められている。</p> <p>市町村においては、子供たちの安全・安心な居場所である「放課後子供教室」や、土曜日に社会人や企業の参画を得て、子供たちの活動を支援する「土曜日の教育支援」、学力に課題のある中学生を支援する「中学生学力アップ教室」を実施する。</p> <p>県は推進委員会及び指導者研修を実施するとともに、市町村が実施する事業の支援を行う。</p> <p>(1) 県実施事業 643千円 (2) 市町村実施事業補助 312,576千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 県実施事業 643千円 推進委員会の設置 (年2回 5月、2月)、指導者研修の実施 (年8回)</p> <p>イ 市町村実施事業補助 放課後子供教室事業費 (40市町) 235,203千円 土曜日の教育支援事業費 (18市町) 28,168千円 中学生学力アップ教室事業費 (15市町) 44,191千円 市町村研修費 (47市町) 5,014千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 県実施事業</p> <p>(イ) 推進委員会の設置 保護者や地域の代表者、市町村関係者等で構成する推進委員会を設置し、実施方針の検討、指導者研修の企画等を行う。また、市町村の取組を集めた事業報告書を作成し、各実施箇所において活動内容の充実のための資料として活用する。来年度以降も継続して行い、事業の一層の充実を図る。</p> <p>(ウ) 指導者研修の実施 コーディネーターや教育活動サポーター等の資質向上や情報交換・情報共有を図るための研修を実施する。来年度以降も継続して行い、地域活動を支える人材を育成し、事業の推進を図る。</p> <p>イ 市町村実施事業補助 放課後子供教室、土曜日の教育支援、中学生学力アップ教室を実施する市町村に対し補助金を交付する。来年度以降も継続して行い、事業の推進を図る。</p> <p>(3) 事業効果(実施市町村数・実施箇所数又は対象学校数)</p> <p>ア 放課後子供教室 平成28年度：37市町344箇所→平成29年度：40市町363箇所(予定)</p> <p>イ 土曜日の教育支援 平成28年度：14市町219校 →平成29年度：18市町267校(予定)</p> <p>ウ 中学生学力アップ教室 平成28年度：9市町71校 →平成29年度：15市町90校(予定)</p>				
2 事業主体及び負担区分							
<p>(1) (国1/3・県2/3)</p> <p>(2) (国1/3・県1/3)市1/3</p>							
3 地方財政措置の状況							
<p>普通交付税(単位費用) (区分)社会福祉費 (細目)児童福祉費 (細節)児童福祉共通費 (積算内容)放課後子供プラン推進事業費補助(1/2)</p>							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員							
9,500千円×1人=9,500千円							
			財 源 内 訳				
予算額		国庫支出金				一般財源	前年との対比
決定額	313,219	156,488				156,731	65,892
前年額	247,327	123,530				123,797	